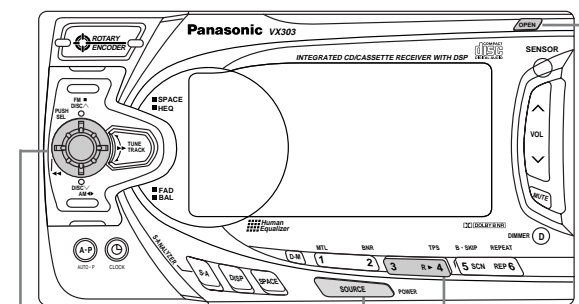


カセットテープを聴く VX303のみ

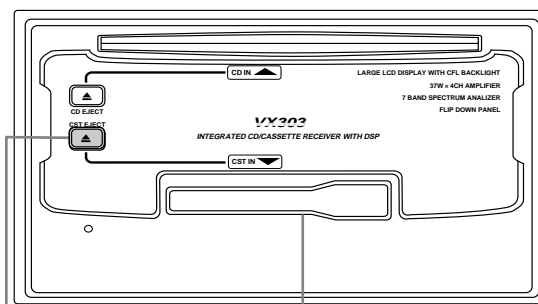


デジタルジョイスティック
D.J エンコーダー

ソース
SOURCE ボタン

テーププログラムセンサー
TPS ボタン

パネル オープン
PANEL OPEN ボタン



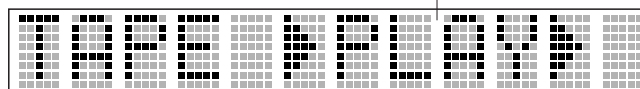
カセットテープイジェクト
CST ▲ ボタン

カセットテープ
CST 挿入口

使いかた

カセットテープ (TAPE) の通常表示

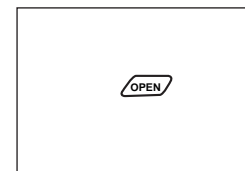
演奏面 ▶ PLAY ▶ : 上面
◀ PLAY ◀ : 下面



カセットテープ

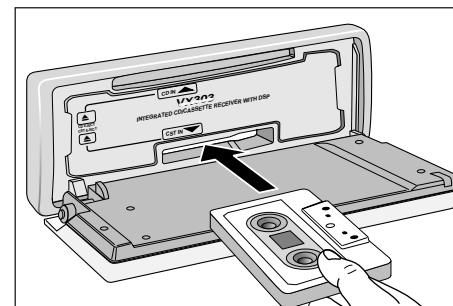
カセットテープを挿入する

- ① 操作パネルの OPEN ボタンを押す。
操作パネルが開きます。
- ② テープ面を右側にして、カセットテープを挿入口に差し込む。
カセットテープの再生が始まります。



お願い

操作パネルを押さえた状態で操作したり、開いた操作パネルの上に物を置いたりしないでください。



⚠ 注意



禁止

可動部に手・指や異物を入れない

可動部に手・指や異物を入れると、けがや故障の原因になります。

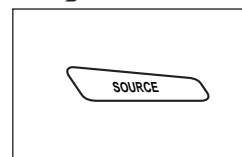
サウンドソースをカセットテープ (TAPE) にす

SOURCE ボタンを押して、“TAPE” に切り替える。

カセットテープの再生が始まります。

お知らせ

カセットテープが挿入されていないときは、TAPEモードに切り替わりません。



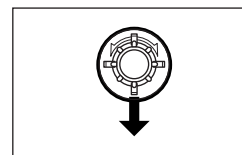
演奏面を切り替える

D.J エンコーダーを下に倒して、◀▶ (PRG) を押す。

- 押すごとに、カセットテープの演奏面が次のように切り替わります。

▶ PLAY ▶ (上面) ◀ PLAY ◀ (下面)

- テープの終端になると、自動的に演奏面を切り替えて再生します。オートリバースシステム



* リモコンでは PRG/■ ボタンを押します。

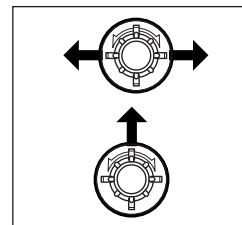
巻戻し / 早送りをする

D.J エンコーダーを左右に倒して、TRACK ◀◀ または TRACK ▶▶ を押す。

- ◀ (TRACK ◀◀): 巻戻しする (REW)。テープの先頭になると自動的に再生が始まります。

- ▶ (TRACK ▶▶): 早送りする (FF)。テープの終端になると自動的に演奏面が切り替わり、再生が始まります。

巻き戻し / 早送りを解除したいときは、D.J エンコーダーを■の方に倒します。



* リモコンでは PRG/■ ボタンを押します。

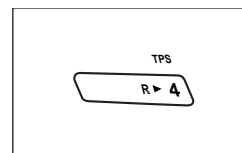
聴きたい曲を頭出しする

TPS

TPS (Tape Program Sensor: テープ プログラム センサー) を “ON” にしておくと、曲間の無音部分を検出して、曲の頭出しができます。 [初期設定: OFF]

- ① 操作パネルの TPS ボタンを押す。

ボタンを押すごとに、TPSが “ON/OFF” します。



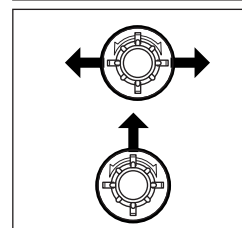
- ② D.J エンコーダーを左右に倒して TRACK ◀◀ または TRACK ▶▶ を押し、選曲する。

- ◀ (TRACK ◀◀): テープを巻戻して、現在再生している曲の頭へ戻る。押すごとに、前の曲を頭出しする。(最大8曲まで)

- 押した回数分、曲が前に戻ります。

- ▶ (TRACK ▶▶): テープを早送りして、次の曲を頭出しする。(最大9曲まで)

- 押した回数分、曲を次に送ります。

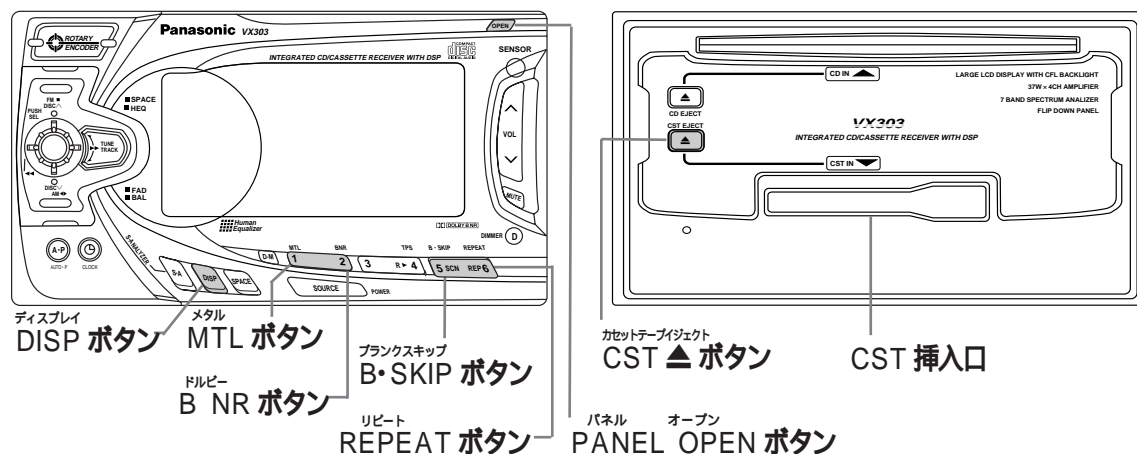


* リモコンでは PRG/■ ボタンを押します。

お知らせ

- 次のような場合、TPSが正常にはたらかないことがあります。故障ではありません。
 - カセットテープの曲間の無音部分が4秒未満のとき。
 - 曲中に特にレベルの低いところや無音部分があるとき。
- 巻き戻し / 早送りや曲の頭出しは、D.J エンコーダーを回して操作できます。(P.51参照)

カセットテープを聴く VX303のみ (つづき)



無音部分をとばしながら聴く

ブランクスキップ

曲間やテープ終端の無音部分を自動的に早送りし、次の曲までの間をつめて聴くことができます。[初期設定：OFF]

操作パネルの B・SKIP ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、ブランクスキップが“ON/OFF”します。
- ブランクスキップが“ON”のときは、SKIP インジケーターが点灯します。
- ブランクスキップがはたらいているときは、SKIP インジケーターが点滅します。

B・SKIP

5 SCN

お知らせ

- 無音部分が15秒未満のときは、はたらきません。
- ブランクスキップとリピートが“ON”になっているときは、リピートが優先されます。

同じ曲を繰り返し聴く

リピートプレイ

現在再生している曲を自動的に巻戻し、繰り返して聴くことができます。

[初期設定：OFF]

操作パネルの REPEAT ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、リピートが“ON/OFF”します。
- リピートが“ON”のときは、REPインジケーターが点灯します。
- テープを巻戻しているときは、REPインジケーターが点滅します。

REP G

メタルテープを聴く

メタルテープ再生

メタルテープやクロームテープを再生するときの機能です。

メタルテープやクロームテープを再生するとき、テープの特性に合った音質で再生します。[初期設定：OFF]

操作パネルの MTL ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、メタルテープ再生が“ON/OFF”します。
- メタルテープ再生が“ON”のときは、MTLインジケーターが点灯します。

MTL

1

お知らせ

ノーマルテープをメタルテープ再生すると、高域周波数のアンバランスを引き起こし、音質に影響します。

使いかた

カセットテープ

ドルビーB NR テープを聴く

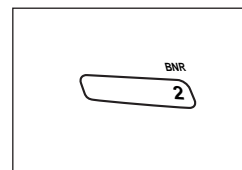
ドルビーB NR

ドルビーB NRテープを再生するときの機能です。

ドルビーB NR で録音したカセットテープを再生するとき、「サー」という高音域の雑音（ヒスノイズ）を減らします。
[初期設定：OFF]

操作パネルの B NR ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに、ドルビーB NR が “ON/OFF” します。
- ドルビーB NR が “ON” のときは、B NRインジケーターが点灯します。



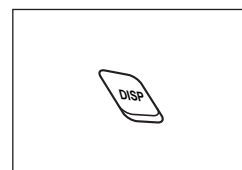
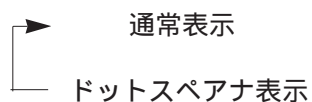
お知らせ

- ドルビーB NRは、TUNERモードでは操作できません。
- ドルビーB NRを使用していないカセットテープをドルビーB NRで再生すると、高域周波数のアンバランスを引き起こし、音質に影響します。

表示を切り替える

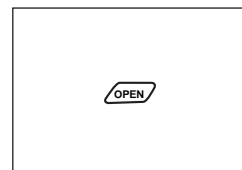
DISP ボタンを押す。

ボタンを押すごとに、文字表示部が次のように切り替わります。



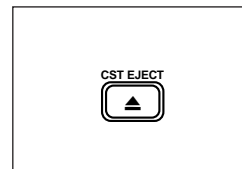
カセットテープを取り出す

- ① 操作パネルの OPEN ボタンを押す。



- ② CST ▲ ボタンを押す。

TAPEモードのときは、イジェクト後に電源が切れます。



⚠ 注意



禁止

可動部に手・指や異物を入れない

可動部に手・指や異物を入れると、けがや故障の原因になります。

お願い

使いかた

カセットテープ